

2020
1
創刊号



Diversity & Inclusion

～ “いのちのつながり”に貢献する医療、研究のために～



Message

多様性に富んだ人材の活躍を支援し、アカデミアにおけるイノベーションの促進を



日本医科大学
学長 弦間 昭彦

日本医科大学の前身である済生学舎は日本で最初に女性の医学生を迎え入れ、明治・大正期には大勢の女性医師を輩出しました。近年、本学の女性入学者は増加の一途にあり、4割以上を占めるまでになっています。いずれも優秀な成績を取っており、卒業後社会で活躍する医師・研究者として成長していただく環境づくりが本学の使命の一つと考え、私どもは多様性に富んだ人材が活躍するための研究環境づくりや教員評価制度の見直しを行い、女性医師・研究者の活躍を強くバックアップすることにいたしました。

まず、研究環境の整備について、本学のしあわせキャリア支援センターが窓口となって進めている研究支援員の配置、ならびに共同研究助成を進めていきます。家庭を持つ女性研究者にとって、育児や介護の制約を受けることなく研究が継続されるとともに、本事業を共同で行う日本獣医生命科学大学・アンファー株式会社との学際的な新規研究の展開も期待されます。また、教員評価においては、診療、教育、研究のうち、一つか二つの領域で高い成果を上げれば評価する仕組みづくりを進め、一人ひとりの才能を活かす組織づくりを行います。

女性を中心に多様なリーダーを育成し、社会に役立つ成果を上げられる環境を実現してまいります。

Message

個が評価される喜びに満ちた研究環境づくりへ



日本獣医生命科学大学
学長 清水 一政

私どもは、2017年度に男女共同参画推進委員会を設置して以来、「男女がともに気持ちよく仕事ができる環境の改善、向上」を推進するため、学校法人が設置する女性医師・研究者を支援する組織と連携しながら、教職員の意識調査アンケートの実施や啓発を目的とした講習会等を開催し、男女共同参画への本格的な取組みをスタートさせました。

2018年1月に策定した中長期計画では、ビジョンの1つに「個が評価される喜びに満ちた大学」と定め、そのアクションプランとして「安心して働ける職場環境の整備」「男女共同参画の推進」を掲げました。こうした取り組みを続ける中、本事業に採択されたのを機に、ダイバーシティ研究環境構築のための取組みをさらに加速させます。具体的には、ダイバーシティ推進室を設置し、女性教員や若手教員の研究環境の整備と向上、産学連携の促進及び女性研究者の積極的採用と上位者への登用促進、さらには連携機関とともに社会全体としてダイバーシティ環境の実現に向けて検討を重ね、実行していきます。時代の変化や社会の要請に応え、ダイバーシティ社会の実現のために、私たち日本獣医生命科学大学は着実に歩みを進めて参ります。

アカデミアとの連携事業で人生100年時代の「予防医学」をサポート



アンファー株式会社
代表取締役社長 三山 熊裕

アンファー株式会社は「いつまでも美しく、健やかに生きるというエイジングケア・ライフスタイルの実現を支援すること」を、創業以来の企業理念としております。これまでに、当社では、数多くの医師や臨床機関、研究機関と連携して、予防医学をベースとした各種サービス事業を手掛けており、約180の医薬品、医薬部外品、化粧品、食品を展開しています。

当社のお客さまである女性の方々のニーズ等を含めたマーケティングデータを保有しています。本事業を通じて、女性医師・研究者の皆さまと協力しながらこうしたデータを活かして共同研究を進め、日々の生活に取り入れていただける商品・サービスに結びつけることを目指していきます。

当社の社員構成は比較的若く、出産・育児休業に入る社員が増えています。復職率は100%を誇ります。在宅勤務や時短勤務などを通じた両立支援とともに、ライフイベントに直面しながらも新しい職務にチャレンジする人材を育成するなど、多様なキャリア構築をサポートしています。このような企業体としての私どもの取り組みを、大学での多様な研究環境の実現においても参考にさせていただけることを願っております。

就業継続と成果創出への支援で、女性医師・研究者の上位職比率アップへ



学校法人 日本医科大学
しあわせキャリア支援センター
センター長 土佐 眞美子

私どもは2015年に「女性医師・研究者支援室」を設立して以来、女性医師・研究者の育児・介護等との両立支援と研究支援を行ってきました。さらに、女性のみならず多様なキャリア構築へのニーズに対応するため、2019年より「しあわせキャリア支援センター」に改組し、医師・研究者としての就業を継続しながら成果を創出できる人材の育成に本格的に乗り出しました。

具体的にはまず、これまで続けてきた育児等との両立支援をさらに強化し、就業の継続を後押しします。また、成果につながる研究を積極的に支援するために、育児・介護等のライフイベントに直面した女性医師・研究者に対して、研究補助を行う研究支援員を配置するとともに、本事業を通じた三者による共同研究への助成を行っていきます。さらには、講演会やセミナー、ワークショップを通じて、女性医師・研究者のリーダーシップ育成にも取り組みます。

こうした一連の支援策によって、女性医師・研究者の上位職比率を着実にアップさせ、多様性に富んだ就業・研究環境を実現させながら、変化する社会の要請に応じて参ります。

事業概要

多種多様な生物が共存する生態系のようにダイバーシティを実現する研究環境を構築します

少子高齢化が加速するわが国において、多様性あふれる環境の中で誰もが尊厳としあわせを実感できる「ダイバーシティ環境」を築き上げることが求められています。こうした社会の潮流を見据え、私どもはOne Health 実行委員会を立ち上げ、ダイバーシティを実現する研究環境の構築に協働で取り組むことになりました。具体的には①有望な研究への助成②産学連携の推進③研究と育児の両立④復職・キャリアパス構築⑤リーダーシップ向上——の5つの領域において、各主体間で連携しながら多面的なアプローチで支援を行ってまいります。



目標と行動計画

本事業による女性・若手研究者の育成、ならびに研究環境構築に向けた支援の成果として、2024年度には各組織における女性上位職の在職比率を以下の通りとすることを目標とし、各組織で目標に応じた行動計画を進めてまいります。

| 1 「いのちのつながり」を柱とした研究の推進 | 2 女性・若手研究者キャリア支援、グローバル人材の育成 | 3 地域連携による社会のダイバーシティ向上 |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">● 基礎・産学連携研究の推進● 研究成果の早期臨床応用・実用化に向けたトランスレーション支援 | <ul style="list-style-type: none">● 産学横断型キャリア支援・キャリアアップセミナー● マネジメント力養成セミナーの開講● 国際交流の推進 | <ul style="list-style-type: none">● 「いのちのつながり」をテーマとした出張授業● ワーク・ライフ・バランス意識改革● 未来の研究者養成 |

少子高齢化社会において誰もが尊厳としあわせを実感できる「ダイバーシティ社会」の実現

| 事業目標 | 日本医科大学(代表機関) | 日本獣医生命科学大学(共同実施機関) | 安ファ株式会社(共同実施機関) |
|-----------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 女性研究者採用比率 | 2019年度 35% → 2024年度 35% | 2019年度 50% → 2024年度 50% | 2019年度 50% → 2024年度 67% |
| 女性研究者在職比率 | 2019年度 26% → 2024年度 30% | 2019年度 21% → 2024年度 27% | 2019年度 59% → 2024年度 60% |
| 教授(管理職)比率 | 2019年度 7% → 2024年度 13% | 2019年度 15% → 2024年度 20% | 2019年度 33% → 2024年度 40% |

活動
報告

リーダーシップ講演会

自分らしいキャリアを築くために
～ココ・シャネルに学ぶビジョンメイキング～

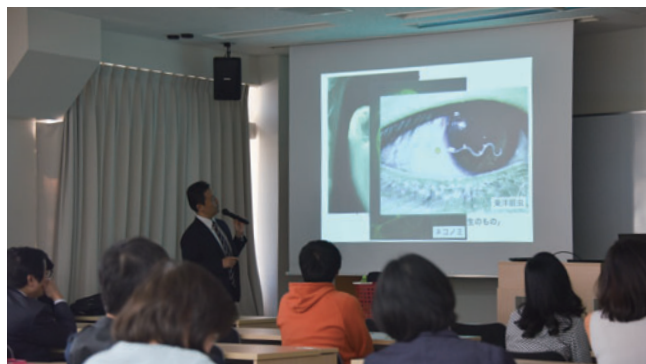
2019年12月5日(木)、日本医科大学で教職員・研究者を対象に「リーダーシップ養成セミナー～ココ・シャネルに学ぶ女性のためのビジョンメイキング～」を開催。講師に川邊彌生氏(合同会社オモテナシズム代表)をお招きし、ココ・シャネルの生涯やご自身のご経験を元に、女性の特性を活かしたリーダーシップのあり方などについてお話しいただきました。



「いのちのつながり」講演会

アリの生態、寄生と共生
自然界から多様な生き方を学ぶ

2019年11月2日(土)、日本医科大学・日本獣医生命科学大学合同大学祭「医獣祭」で特別講演会「多様な生き方～ダイバーシティとは何かを考える～」を開催。講師に辻和希・琉球大学農学部教授、森田達志・日本獣医生命科学大学獣医学部准教授をお招きし、アリの生態や寄生を共生に昇華させる自然の寛容さについて、長年の研究に基づく貴重なデータとともにお話しいただきました。



2020年度の
取り組み

本事業では、2020年度は以下3つのテーマに即した各取り組みを実施して参ります。

1 ダイバーシティ研究環境整備

- 新型研究支援員配置制度の運用
- 連携機関における共同研究に対する研究費の補助制度の運用
- メンター制度の運用
- 保育支援制度(夜間・早朝・休日保育、病児・病後児保育利用料の一部補助)の運用
- 「いのちのつながり」に関する講演会の開催
- 若手研究者キャリアデザインプロジェクトの実施
- 地域との連携強化、次世代研究者育成

2 女性研究者研究力向上・
リーダー育成

- 外部研究費獲得に向けたセミナーの開催
- 女性研究者を対象としたアカデミックアドバイスの実施

3 女性研究者上位職登用

- マネジメント力養成講座の開催

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

【代表機関】日本医科大学 【共同実施機関】日本獣医生命科学大学 アンファー株式会社

【編集・発行】学校法人日本医科大学 しあわせキャリア支援センター 〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5 TEL 03-3822-2131

one-health.jp

